

広報誌

うえるふえあ

63号

2014.4.25

発行 社会医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055

2014年度経営方針発表会・定期講演会を開催しました

3月1日（土曜日）にウエルフェア九州病院主催の第18回定期講演会を開催致しました。今回は、鹿児島大学医学部保健学科・大学院保健学研究科教授の赤崎安昭先生をお招きして、『司法精神医学と臨床精神医学の接点』と題してご講演頂きました。臨床精神医学全般に従事し、特に司法精神医学領域でご活躍されており、臨床精神医学に司法精神医学がどのように役立っているか、事例を通してわかりやすく説明されました。毎日のように事件・事故が報道される中、司法裁判に携わっている赤崎先生方の日々の努力が伝わってきて、貴重な講演会となりました。



また、同日毎年恒例の経営方針発表会を開催し、2014年度の基本方針が理事長鮫島秀弥より発表されました。今年度は診療報酬改定の年であると同時に精神保健福祉法の改正もあり、当法人としての取り組みなどを話され、また、5年毎の病院機能評価更新を10月に控えている為、下記の基本方針を掲げました。

2014年度 基本方針

1. 病院機能評価更新
2. 診療報酬改定への対応と実施
3. 保護者制度の見直しに対する対応
4. 慈生会グループの活動実績を上げ、他の医療機関や施設、行政との連携を図る



さらに、上記の基本方針に沿って各部門が詳細な目標を立てた部門目標が発表され、今後1年間、目標に向かって気持ちを新たにすることがなりました。（事務部長 日渡）

経営理念

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

基本方針

- ◇ 患者様に満足してもらえる医療を提供します
- ◇ ストレス社会と高齢社会に対応した専門医療を提供します
- ◇ 地域医療に対応したプライマリーケア機能を高めていきます
- ◇ 高い技能と優れた人格を併せもった人材を育成します

イベント紹介



平成 25 年度第 1 回かかりつけ医 認知症対応力向上研修開催報告

平成 26 年 2 月 8 日（土曜日）、南九州市コミュニティセンター知覧文化会館において、当院認知症疾患医療センター主催のかかりつけ医認知症対応力向上研修を開催し、かかりつけ医の先生をはじめ、総勢 32 名の医療保健福祉関係者に参加していただきました。

認知症の基礎知識から連携まで認知症について学んで頂く研修となり、横山病院院長の佐藤大輔先生、南九州さくら病院院長の岡村久隆先生、児玉病院院長の児玉圭先生、当院院長の鮫島秀弥、4名の講師に講演をして頂

きました。各地域において医療と介護が一体となった認知症患者への支援体制を認知症サポート医との連携の下、構築を図る機会になったのではないかと思います。

当院が認知症疾患医療センターの指定を受け、早半年が経過します。南薩圏域は独居老人や老々介護世帯が多い地域です。関係機関との連携を図りながら、認知症でお悩みの方々がスムーズに受診につながり、良質な医療を提供できるよう、また住み慣れた地域で安心して生活が出来ますよう、支援していきたいと考えております。

今後も、認知症に関する研修を開催予定ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。

認知症疾患医療センター

（ウエルフェア九州病院内）

受付時間：平日 9：00 ～ 17：00

TEL：0993（72）4747

- ① 専門医療相談
- ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ③ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ④ かかりつけ医等への研修会の開催
- ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催
- ⑥ 情報発信

お花見に行ってきました

3月26日、瀬戸公園へお花見に行ってきました。天気が心配されましたが、雨も降らずバスから降りて満開の桜を見ることが出来ました。

桜を眺めながら

「昔はよくお花見に行ったよ」

「桜を植えたこともあるよ」

など、思い出も語って頂き、皆さんそれぞれ楽しまれた様です。



作 品 紹 介

『短歌』

夕闇に母を求めて鳴く雛に
明日は巢立ちの春の風舞う

《旅立ち》

(PN.桜花)

駅まで二人で歩いた。空は青く陽射しがまぶしかった。

この桜並木を歩くのも久し振りね。あなたと出会ったのも3年前の春、この場所だったわ。イケメンのあなたに一目惚れしたわたし、おぼえてる。二人でタコ焼をほおばり、口に入れたタコ焼があまりに熱くて、顔がくしゃくしゃにゆがんだあなた。その時のあなたにとても好感をもてたの。今だってステキよ。あなたが一流のビジネスマンになるまで待ってます。きっと迎えに来てね。二人で歩くといつもより駅が近く感じた。駅は見送りの人達で混雑していた。出会いと別れここから人生のドラマが始まるんだわ。これはお守り袋よ、淋しくなったらこれを握りしめて、列車を見送りたいけど辛くなるから帰るわ。それでは未来の社長、行ってらっしゃい、体に気をつけて、メール待っているから。そう言うと大股で振りむかず、春の風を全身に浴びながら歩いた。春の青空とはうらはらに、心の中は涙でどしゃぶりだった。(PN.桜花)

めぐみ病棟の花だん復活!!



花を見て癒されてほしい…外に出てみたいという気持ちになってほしい…との声がスタッフから上がり、数年手を加えていなかった花だんを復活させることになりました。スタッフで花だんの土を耕し、数名の患者様も交えて共に花を植えました。スタッフの家からも苗を提供して頂き、現在チューリップやスイートアリッサムなどが咲き誇り、とても春らしくにぎやかな花だんになっています。アジサイも移植し、新葉が出ており梅雨に花を咲かすことがとても待ち遠しいです。季節ごとに彩る花だんを患者様はもちろん職員も共に楽しんでいけるようにしたいと思います。

デイケアあおぞら 活動紹介

『俳句』

- ・さくらちる 春風ふけば ちらちらと
- ・春風に 吹かれ吹かれて 眠くなる
- ・春の風 たんぽぽのわたげ ふんわりと
- ・桃の花 つれてきたのは 春一番

紹介文

メンバー全員で季語を挙げ、俳句を作る活動を月に1度行っています。昔のことを話しながら作っているメンバーも見られ、昔を思い出したり風景を思い浮かべたりしながら作られています。最後に作った俳句を発表するのですが、内容を聞いて大笑いしたり「きれいにまとめたね」と褒められたりしながらにぎやかに取り組んでいます。

行事食 (レストラン課)

月 1 回実施される行事食の紹介です

2月



2月の行事食は健胃と動脈硬化予防によいとされる食品を用いた薬膳料理です。

- ・ 巻寿司
- ・ 焼物
- ・ 田舎汁
- ・ 五目大豆
- ・ 卵豆腐の餡かけ



3月



3月の行事食は滋養強壮によいとされる薬膳を用いた雛祭り料理です。

- ・ 五種盛
- ・ 吸物葛仕立て
- ・ 水菓子
- ・ 酢の物
- ・ 大村寿司

4月

4月の行事食は、冷え性と滋養強壮によいとされる薬膳を用いたお花見弁当です。

- ・ キビナゴの南蛮漬
- ・ コガ焼
- ・ 白身魚の照焼
- ・ カツオの真子の醤油煮
- ・ さつま芋の天麩羅
- ・ 肉団子と野菜の豚骨風味噌煮
- ・ 桜羊羹
- ・ そら豆の甘露煮
- ・ 山菜おこわ
- ・ 鹿児島産豚のソボロご飯
- ・ ツワの佃煮
- ・ さつま揚げ
- ・ 蒲鉾
- ・ 豆御飯



第23回コスモス会のご案内

第23回コスモス会（家族会）の開催が、下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

参加をご希望される方は、直接スタッフにお申し込み下さい（申し込み用紙は外来待合室および受付に用意しております）。お電話でのご連絡でも結構です。また、当日交通の便がない方は送迎も致しますので、事前にご相談下さい。ご不明な点がございましたら、スタッフへお気軽に声をおかけ下さい。

記

日時 平成26年5月24日（土）13:30～15:30
（13:00より受付を行います）

場所 ウェルフェア九州病院 2階会議室

内容 講演：高齢者の食事
（当院の管理栄養士による講演）

座談会：日頃の出来事や悩みをみんなで語り合い、学びあい、共に笑いあう場です。

対象となる方：当法人の病院・関連施設をご利用の認知症患者様のご家族



お問い合わせ先

社会医療法人慈生会
家族会実行委員会
TEL 0993(72)0055
担当 中村・上野

回想の窓 ♡心理室♡

だんだん暖かくなり、春らしくなりました。いその苑回想法では先日菜の花やつわ、よもぎなどを持っていき、皆さんに春の楽しみや春の野草について教えていただきましたので、少し紹介したいと思います。

Aさん：よもぎは湯がいて冷凍して、盆正月、節句の時に餅に入れて食べてたよ。おいしいよ！

Bさん：そうそう。もぐさにも使ったよね。お灸をする時には熱過ぎないように味噌を塗っていたよね。

Cさん：つわは産毛があるのがいいよね。むいたらすぐに水につけないと色が悪くなる。（実際に皮をむいて見せて下さる）

Bさん：炒めものにしたり煮しめにしてたよね。昔は自分達で土手に取りに行くもんだった。

上記のように、昔の生活の工夫が出てきて身近な話題ということもあり、大変賑やかな回となりました。回想法では、昔の懐かしい話や気持ちを語り合い、メンバーの皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

精神保健及び精神保健福祉に関する法律が一部改正され、平成 26 年 4 月 1 日より施行されます。

医療保護入院を中心に主に以下の制度が変わりました。

① 保護者制度が廃止されました。

これまで、精神障害者の方 1 人につき 1 人の保護者をご家族の方等から選任されていましたが、その仕組みが廃止されました。

② 医療保護入院の際の同意者が変わりました。

ご家族（※）のうちいずれかが同意すれば、医療保護入院が可能です。

また、ご家族に限らず、ご家族の方でも入院中の退院請求をすることが出来ます。

※ご家族とは、配偶者、親権者、直系血族、兄弟姉妹、裁判所に選任された扶養義務者、後見人又は保佐人（後見人又は保佐人がいる場合）です。なお、いずれもない場合は市町村長が同意します。

③ 医療保護入院の方への退院支援が制度化されました。

○退院後の生活環境について、退院支援の担当者（退院後生活環境相談員）が相談に応じます。

（ご家族の方もご相談いただけます）

○退院後生活環境相談員にご相談いただければ、退院後に利用したい障害福祉サービスや介護サービスについて、地域の事業者（地域援助事業者）をご紹介します。

○入院時に決めた入院期間が過ぎるときに、引き続き入院が必要かどうかや退院に向けての取り組みなどについて、委員会（医療保護入院者退院支援委員会）で議論します。

※希望すれば、ご本人、ご家族の方などが委員会へ出席できます。

（ただし、場合により出席できない場合があります）

ご不明な点等ございましたら、お気軽に病院職員までご相談ください。

担当：地域医療福祉連携課

ウエルフェア九州病院 診療実績 (2014.1~3)

3ヶ月平均

1日外来患者数

・・・113.1人

1日入院患者数

・・・174.6人

区 分		1月	2月	3月
外 来	患 者 延 数	2687	2684	2891
	新 規 患 者 数	31	24	26
	平 均 患 者 数	111.9	111.8	115.6
入 院	入 院 数	18	15	22
	退 院 数	17	11	29
	患 者 延 数	5357	4864	5499
	平 均 患 者 数	172.8	173.7	177.4
	平 均 在 院 日 数	306.1	374.2	215.6

診療報酬改定・健康保険法の一部改正・消費税引き上げについてのお知らせ

◆診療報酬改定に伴う一部変更について

診療報酬改定に伴い、平成26年4月1日より一部の診療費が変更になります。3月までと同じ診療内容でも、窓口でお支払いいただく金額が異なる場合がございます。

◆前期高齢者（70歳から74歳の方）における負担割合の見直し

70歳から74歳の方の窓口負担割合は、法律上、2割負担となっておりますが、軽減特例措置で、これまで1割負担とされておりました。しかし、平成26年4月から、より公平な仕組みとする為、平成26年4月1日以降に70歳の誕生日を迎える方は受付窓口での一部負担金割合を2割負担に見直しとなりました。

	2014年度		
	3月	4月	5月以降
4月1日以降に70歳に到達する患者様 (誕生日が昭和19年4月2日以降)	3割	3割	2割(※1)
3月31日以前に70歳に到達した患者様 (誕生日が昭和19年4月1日以前)	1割	1割(据え置き)	

※1：誕生日の翌月から対象となる為、平成26年4月に70歳に到達する患者の割合は、5月診療分から2割になります。

◆消費税引き上げの対応について

平成26年4月1日より、当院で取り行う保険適応外の諸費用について、消費税を8%に引き上げさせていただきます。

＜対象となる項目＞

差額ベッド代、各種診断書代、各種健康診断、オムツ代など。

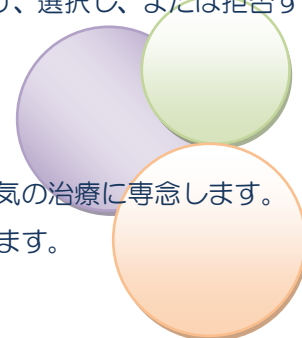
(医療事務課)

患者様の権利

- ◆あなたは、その生命・身体・人格を尊重されます。
- ◆あなたは、医療機関を選択し、セカンドオピニオンを取得すること、または転医することができます。
- ◆あなたは、医療を受けるにあたり、自分の状況を理解するために必要な情報を得ることができます。
- ◆あなたは、自らの自由な意思に基づいて診察・検査・治療等の医療行為を受け、選択し、または拒否することができます。
- ◆あなたの個人情報保護されます。

患者様の責務

- ◆私は、インフォームドコンセントに基づき自らの意思で医療行為を受け、病気の治療に専念します。
- ◆私は、医師や看護師等の療養上の指示に従い、共同して自らの治療に参加します。
- ◆私は、療養中は病院の規則に従い、病院や他の患者様に迷惑をかけません。
- ◆私は、医療費などの支払い請求を遅滞なく支払います。



医療福祉相談窓口

相談の窓口として、精神保健福祉士（医療福祉相談）が対応しています。経済面、年金、保険、加療中のご心配、また、要望や苦情などお気軽にご相談ください。

相談内容についての秘密は厳守いたします。無料です。

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
 土曜日 9:00～12:00
 日曜・祝日は除きます



相談を希望される方は、直接、当院地域医療福祉連携課窓口にお越しいただくか、病院職員にお申し出ください。電話での相談も受け付けております。

ご意見箱

当院では意見箱を設置し、患者様、ご家族様からのご意見・ご要望にこたえるべく取り組んでいます。寄せられたご意見・ご要望と、それらに対する回答を一部紹介します。

診察がすみ、薬の処方せんが出るまでが時間がかかりすぎと感じました。

⇒患者様が診察室を出られてすぐに処方箋をお渡しし会計が出来れば、待ち時間も少しは短くなるのですが、処方箋発行、会計までの間に医師による診察の記録、処方(薬)の入力、看護師による検査等の確認、薬剤師による薬処方の確認、医療事務にて確認計算作業、そして会計の運びとなります。このような業務があり時間を要しております。ご理解ご協力をお願い致します。お急ぎの方、長く待っていると思われる際には是非声をおかけ下さい。又、何かお気づきな点が御座いましたらご意見を下さいませ。貴重なご意見ありがとうございました。

お知らせ

■精神科当番 5/18(日)・7/21(月)

■内科当番 5/6(日)・6/15(日)・7/20(日)

外来診療担当医が4/1から下記のとおり変更になりました。

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科	鯨島(拓) 迫口 深川 濱田	検査 (鯨島三)	鯨島(秀) 宮内 鯨島(三)	濱田 (宮内)	鯨島(秀) 稲留 深川 (稲留)	鯨島(三)	宮内 迫口 鯨島(三)	回診	鯨島(拓) 宮内 深川 (深川)	鯨島(秀)	迫口 稲留	休診
内科	児島	休診	—	—	神園	神園	—	休診	児島	—	—	休診

鯨島(秀): 鯨島秀弥、鯨島(拓): 鯨島拓人、鯨島(三): 鯨島三恵子

【編集後記】

診療報酬改定や精神保健福祉法改定に周囲が慌ただしい中、春のポカポカした陽気につい、ウトウトしてしまう今日この頃です。今回の広報誌は春を感じる記事が満載です。ぜひ、春を見つけながら読んで頂けたら幸いです。



発行人 鯨島秀弥 社会医療法人慈生会
 〒898-0089
 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地
 TEL (0993) 72-0055 FAX 72-1199
 URL <http://www.wkh.or.jp/>
 E-mail jiseikai@wkh.or.jp
 ウエルフェアは
 健康・幸福・福祉・繁栄を意味します。